

令和3年度（2021年度）以降の入学選抜方法の変更について 一予告一

本学芸術工学部芸術工学科未来構想デザインコースにおいて、令和3年度（2021年度）以降、総合型選抜において実施する試験の内容を以下のとおり変更します。

【変更前】

試験の区分	第2次選抜における実技の内容
AO入試Ⅱ	<p>実技（プレゼンテーション、討論、レポートを含む）</p> <p>1）実技とプレゼンテーション 実技はテーマに沿った平面や立体の構成、パフォーマンス・言語表現のことです。プレゼンテーションは3分程度での発表のことで、方法は自由です。</p> <p>2）討論 同一のテーマについてグループで話し合います。自分や他人の表現を理解し、その表現が更によいものになるよう、互いに考えを述べ合います。</p> <p>3）レポート レポートとは、実技・プレゼンテーション、および討論をふまえて、その生成の経緯や、それに基づく自分の思考の展開について、文章にまとめます。</p> <p>表現やコミュニケーションに関する高度な能力を有することは望ましいのですが、本試験の評価においては、そのような表現能力だけでなく、表現や発想の独創性、および論理や思考の深さなどをより重視し、「実技（プレゼンテーション、討論、レポートを含む）」全体を通じ評価します。</p>



【変更後】

試験の区分	第2次選抜における実技の内容
総合型選抜	<p><u>実技</u></p> <p>1）<u>表現</u>とプレゼンテーション <u>表現とは、平面や立体の構成による表現、パフォーマンスや言葉による表現を指します。テーマに沿って表現を準備し、それをプレゼンテーションします。プレゼンテーションは3分程度で、方法は自由です。</u></p> <p>2）<u>対話</u> 同一のテーマについてグループで話し合います。自分や他人の表現を理解し、その表現が更によいものになるよう、互いに考えを述べ合います。</p> <p>3）レポート レポートとは、<u>表現・プレゼンテーション</u>、および対話をふまえて、その生成の経緯や、それに基づく自分の思考の展開について、文章にまとめます。</p> <p>表現やコミュニケーションに関する高度な能力を有することは望ましいのですが、本試験の評価においては、そのような表現能力だけでなく、<u>表現や発想の独創性、および論理や思考の深さなどをより重視し、「実技」全体を通じて評価します。</u></p>